

第19回 日本創傷・オストミー・失禁管理学会 学術集会

旧・日本創傷・オストミー・失禁ケア研究会

The 19th Japanese Society of
Wound, Ostomy, and Contingence Management



会期

2010年5月8日(土)・9日(日)

会場

都市センターホテル・砂防会館

学術集会
会長

溝上 祐子 日本看護協会
看護研修学校 副校長



テーマ

新しい学際的な風を起こす 学会への変革

Program

会長講演 **小児排泄障害の経験がその人生に及ぼす影響**
溝上 祐子 日本看護協会看護研修学校

教育講演 **スキンケア (仮)**
須釜 淳子 金沢大学医薬保健研究域保健学系 看護科学領域

コンセンサス
シンポジウム **ストーマ周囲皮膚障害スケールDET (仮)**
司会：真田 弘美 日本創傷・オストミー・失禁管理学会 理事長

シンポジウム **失禁ケア (仮)**
司会：本間 之夫 日本老年泌尿器科学会 理事長

パネル
ディスカッション **小児排泄障害の最前線 ー現在そして未来 (仮)**
司会：岩中 督 日本小児外科学会 理事長

その他、ランチョンセミナー、アフタヌーンセミナー、イブニングセミナー、困難症例の検討会(一般公募)、一般演題(一般公募)を予定。

一般演題
募集期間

2009年12月1日(火) ▶ 2010年1月20日(水)

ホームページからのオンライン登録のみとなります。

<http://www.convex.co.jp/woc19/>

特別講演

鈍感力

作家 渡辺 淳一

北海道生まれ。医学博士。
1958年札幌医科大学卒業後、
母校の整形外科講師となり、
医療のかたわら小説を執筆。

1970年「光と影」で直木賞を受賞。1980年に吉川
英治文学賞を、2003年には菊池寛賞などを受賞する。
作品には初期の医学を題材としたものから、歴史、
伝記的小説、男と女の本質に迫る恋愛小説と多彩で、
医学的な人間認識をもとに、華麗な現代ロマンを
描く作家として、現在文壇の第一線で活躍している。



●運営事務局

(株)コンベックス内

〒106-0041

東京都港区麻布台2-3-22 一乗寺ビル

TEL: 03-3589-4422

FAX: 03-3589-3974

E-mail: woc19@convex.co.jp